

各位

党派を超えて国家的課題を追求する

公益財団法人協和協会 時代を刷新する会

両団体会長代行 岸 信 夫
両団体理事長 半 田 晴 久
交通部会長 松 本 治 男
専務理事 清 原 淳 平

交通部会のお知らせ(第272回)

日時 令和元年5月28日(火) 午後1時半～3時半
場所 衆議院第一議員会館 地下1階 第8会議室
千代田区永田町2-2-1

◆国会議事堂前駅(丸の内線・南北線)①番出口より下車2分、永田町駅(有楽町線・半蔵門線)①番出口より下車5分。当日、午後1時より、議員会館玄関にて、通行証を差し上げます。その時刻前に到着された方は、恐縮ですが、受付脇のロビーにてお待ち下さい。会議開始後にお越しの方は、受付に「第8会議室に行きたい」旨お伝え下されば、お迎えに参ります。

- 議題
- 1、最近の交通情勢について想う
挨拶 松本治男 交通部会長(元近畿管区警察局長)
 - 2、子供の交通安全対策について
 - 3、高齢運転者の交通事故防止対策について
 - 4、交通事故統計(4月中及び5月27日まで)
解説 警察庁交通企画課 落合大地課長補佐(警視)

報告 去る4月23日開催の第271回交通部会は、松本治男部会長が議長を務め行われました。

まず、松本部会長より、「最近の交通情勢について想う」と題して開会挨拶がありました。先日、2件の悲惨な死亡事故が起きた。まず、池袋の87歳運転による事故は、瞬間的な操作に難のある高齢者特有の事故と言えよう。80歳以上の免許保有者223万人おり、免許返納者は40万人ほどである。対策としては、80歳になったら自主返納をするよう、世論を動かしていくほかない。もう一件は、神戸の64歳バス運転手で、意識障害などの持病はなかった。下を向いた一瞬にブレーキと

アクセルを踏み間違えたと供述している。この運転手は定年後再雇用された者で、バス運転手の高齢化も話題にのぼったが、古い型式のバスで自動ブレーキがなかったことも事故の重大化の要因になった。助成金を出してバスの新型化を推し進めることも必要かもしれない。

次に、警察庁交通局交通企画課 落合大地課長補佐(警視)より、「歩行中児童の交通事故の特徴等」について解説がありました。小学生の死者・重傷者は3276人、1、2年生で6割を占める。学年が上がるごとに歩行中が減り、自転車乗車中が増える。特に1年生の5月に死者・重傷者が急増する傾向にある。時間帯は登校時より下校時と下校後どこかへ行く途中が多い。

次に、「第二種免許制度等の在り方に関する提言について」解説がありました。旅客自動車運転事業者から、少子高齢化の影響で人手不足が続いているので、第二種免許の要件を緩和してほしいとの要望があり、取得前後で適切な安全対策を講ずることができれば、受験資格を特例的に引き下げる方向で検討している。

次に、「交通事故統計(3月末及び4月22日まで)」について、解説がありました。3月は減少したが、4月に入りやや上昇している。しかし部会前日の時点で938人と99人の減少、1日平均8.4人となっている。

この後、委員一同にて盛んな意見交換があり、以下のような意見が出された。◎高齢者講習に実技試験も入れてはどうか。本人の自覚が一番大切なので、実技をすれば自主返納しようとするのでは。◎文科省は、交通安全教育に時間が取れないという。教員の働き方改革の問題もあるが、東日本大震災以降防災教育を重視するようになったからのようだ。家庭のしつけにも期待したいところだが、春の交通安全運動で自治体との協力関係に期待したい。

★資料代 会員500円
次回、5月28日(火)の交通部会(衆1)に

出・欠 (いずれかに○印)

事務局宛FAX 03-3507-8587

御芳名 _____

貴方様のFAX _____ 電話 _____

テロ対策への警備からの要請上、会員に限ります。

非会員で参加希望者は、2日前までに履歴書をご提出下さい。

(その際の会費は二千元となります。)